

10月の保育のねらい 聞法(よくききます)

- ・仏様や尊い方の伝記やお話をよく聞いたり、絵本を読む。
- ・他人のお話をよく聞く。
- ・行儀よくお話を聞く。
- ・わからない事は人に尋ねる。



ふじ・さくら・たんぽぽ組

- ・友だちと一緒に力を合わせ目標に向かってみんなで楽しむ。

ひまわり・れんげ組

- ・友だちや保育士と身体を動かして遊ぶことを楽しむ。

<行事予定>

日	月	火	水	木	金	土
1 衣替え	2 令和6年度 申請書持ち帰り	3 あそびにおいでデー 東陽中職場体験	4 運動会予行練習 東陽中職場体験	5	6 布団・ズック 持ち帰り	7
8	9 スポーツの日	10 身体測定 (ふじ・さくら ・たんぽぽ)	11 常然寺 報恩講(ふじ・さくら) 身体測定 (ひまわり)	12 身体測定 (れんげ)	13 布団・ズック 持ち帰り	14 運動会
15	16 避難訓練 申請書受付 (～30日)	17 あそびにおいでデー 絵本デー (ふじ・さくら)	18 ミニ運動あそび (ふじ組、かわだ 保育所と交流)	19 修園旅行 (ふじ組) 愛情弁当	20 布団・ズック 持ち帰り	21
22 河和田地区 文化祭	23 集金袋持ち帰り	24	25 遠足 愛情弁当	26 誕生会	27 布団・ズック 持ち帰り 集金引き落とし	28 未満児保育参観 (ひまわり・れんげ1)
29 つつじっこ フェスタ	30	31 交通教室 就学児健康診断 (北中山小)				



給食献立表 10月分

2日 (月)	ハムステーキ マーボー春雨 れんこんサラダ	
3日 (火)	豆腐ナゲット 酢豚風煮 じゃこサラダ	
4日 (水)	さんまの立田揚げ しらたき炒め 根菜コロコロサラダ	
5日 (木)	鶏の照り焼き インディアンポテト ツナ野菜サラダ	
6日 (金)	豚汁 肉ギョーザ スパゲティーサラダ	
10日 (火)	いかの天ぷら きのこ玉子とじ わかめの酢の物 パイン缶	
11日 (水)	豚団子 小煮しめ スイートポテトサラダ	
12日 (木)	南瓜ひき肉フライ つき大根煮 ハム野菜サラダ	
13日 (金)	カレー汁 福神漬け 棒々鶏サラダ バナナ	
16日 (月)	ミニミンチカツ 五目豆煮 中華風酢の物	
17日 (火)	鯖の塩焼き 白菜のおかか煮 春雨サラダ みかん缶	
18日 (水)	かき玉汁 エビシューマイ コールスローサラダ	
19日 (木)	愛情弁当 (修園旅行)	誤嚥事故防止のため、ミニトマトやブドウ等の球状の食品は、柔らかくしたり、切ったりしてお弁当に入れるようお願いします。
20日 (金)	鶏の唐揚げ ひじきの炒り煮 カニカマ野菜サラダ	
23日 (月)	春巻 きのことスパゲティー 大根サラダ	
24日 (火)	ソーセージドック ベーコンもやし炒め ごぼうサラダ	
25日 (水)	愛情弁当 (遠足)	誤嚥事故防止のため、ミニトマトやブドウ等の球状の食品は、柔らかくしたり、切ったりしてお弁当に入れるようお願いします。
26日 (木)	肉野菜ラーメン 玉子焼き レタスサラダ ゼリー	
27日 (金)	ささみカツ 肉野菜炒め マカロニサラダ	
30日 (月)	蓮根の挟み揚げ 卵の花 もやしのごま和え パイン缶	
31日 (火)	白身魚の立田揚げ 金平ごぼう マロニーサラダ	

* 26日は誕生会です。肉野菜ラーメンを作りますので、主食は要りません。

* 行事食の日を含め、お箸とコップは毎日お持ちください。

* 材料納入等、都合により献立を変更することがあります。

秋はお米やいも類、木の実やきのこなど、様々な作物が実る時期です。おいしいものがたくさんあるということもありますが、秋は気温が下がり、冬に向けて体温を維持するためにより多くのエネルギーを必要とするので食欲がわいてくるといわれています。これが食欲の秋といわれるの理由のひとつです。朝夕冷え込む日も増えてきました。冬に向けてしっかりと食べ、寒さに負けない身体をつくりましょう。

<お知らせ>

- *1日(日)は、衣替えです。通園服、黄帽子のゴムなどを確かめてください。
まだ暑い日が続きそうですので、制服は夏用・冬用どちらでもいいです。お子さんの体調を見て着用してください。帽子は黄色帽子をかぶってください。
- *遊び着はループを確かめて、10月2日(月)から持たせて下さい。
(まだ暑い日が続きそうですので園で遊び着を預かり活動に応じて着用します。汚れたら持ち帰りますので洗濯をしてお持たせください。)
- *11日(水)は常然寺報恩講にふじ・さくら組はお参りに出かけますので、9時15分までに登園をお願いします。天候不順の場合は傘をお持たせください。
- *4日(水)の予行練習は午前10時15分～鼓隊・ポンポンの予定です。
各クラスの競技の予行練習はありません。
- *25日(水)の秋の遠足は、保育士と園児とで出掛ける遠足となります。
疲れますので居残り保育は行いません。16時30分までにお迎えをお願い致します。
※雨天で遠足を行わない時は居残り保育を行います。

<お願い>

- *持ち物に名前を書いてください。特に、衣類は枚数が多いので把握しきれませんので、肌着、靴下などにも書いてください。時々、お部屋で着替えの確認をお願いします。また、涼しくなってきましたら長袖の補充をお願いします。
- *スーパーの袋・ナイロン袋を持ち帰りましたら、持ち帰った枚数分持って来てください。
- *爪の長い子が見られます。爪が割れたり、お友達と遊んでいる時にひっかかたりしますので定期的に爪を見て、切ってあげてください。

【ふじ・さくら・たんぽぽ組より】

- *まだ暑い日が続きそうですので汗拭きタオルを持たせてください。
- *水筒にお茶をたっぷりに入れて持たせてください。



お部屋の中では…

ふじ組



今年は記録的な暑さが続いていましたが、そんな暑さにも負けず太鼓の練習に励んでいます。最初は自信がなく軽く叩いていた子も今はリズムに合わせて力強くなってきました。叩く音が早くなっていると気がつく子もいます。運動会まであと少しふじ組が一丸となるよう頑張って練習していきたくたいです。お部屋では製作をして遊ぶお友達が多く虫を描いて切って100階建ての虫の家を作ったり、あおちゃん(インコ)の家を作って階段やベットを作ったりとお友達の作品を見ながら工夫し合っています。虫や鳥等生き物にも興味を持って楽しんでいきます。

さくら組



先日、久々の外遊びをするとバッタやトンボ等たくさんの秋の虫を見つけ「僕が大きいバッタ触れるから捕まえてあげる!」「頑張れー!!」と声を掛け合って友達と協力して季節を感じながら楽しんでいました。そしてもう一つ協力し合って頑張っている事は運動会のポンポンの踊りの練習です。ノリノリで歌を口ずさみながら笑顔で踊っているので本番が楽しみです。

たんぼぼ組



8月中旬にお友達が1人増え、9月初めにももう1人お友達が増えたたんぼぼさん。更にパワーアップしてみんなで外遊びを楽しんでいます。まだ暑い日が続く季節ですが、久しぶりのブランコをこぐ事やグローブジャングルを回す事を「自分でやりたい」と言う姿が見られてきました。また部屋では、『花いちもんめ』しよう友達を誘って遊ぶ姿があり、4月に比べるとだいぶ成長を感じる今日この頃です。これから運動会に向けて、かけっこや玉入れ、サーキット遊びも取り入れていきたくたいと思います。

ひまわり組



水遊びや汗をかいた時等自分で着替えを何度もしたひまわりぐみさん。好きな洋服を自分で選び、何とか自分で着替えをやろうとする姿がたくさん見られましたよ。洋服をたたむ練習も着替える度に見についてきています。まだまだ上手く出来ないところもありますが”自分で出来るんだ”の自信につなげられる援助をしていきたくたいと思います。お部屋では『とんぼのめがね』をよくリクエストされ、みんなで一緒に歌っています。これから園庭や散歩で沢山の”秋”を見つけ、秋にまつわる歌や手遊びも楽しみたいと思っています。

れんげ組

(1歳児)



暑い日が続いたので前半は水遊びを楽しみました。水遊びが終わってからは園庭に出て大型遊具に登り「オーイ」と保育士や友達に手を振ったり、砂場に座り込んで砂の感触を楽しむ姿が見られました。室内ではパズルやままごとを楽しむ姿が多く見られました。言葉も出始め子ども同士のやりとりも聞こえてくるようになりとてもにぎやかになってきました。これからは戸外に出掛け秋の自然物に触れていきたくたいと思います。

れんげ組

(0歳児)



保育室の壁に貼ってあるイラストやテープに興味を持って触っているうちに「あれ?はがれた!」と「はがす」おもしろさに気が付いたれんげさん達…。それならば!とシールやかわいいマスキングテープを用意してシール遊びに挑戦してみました。シールをつまんだり貼ってみたりする中で、手で丸めてしまったり手にくっついて「あれれ~?」と不思議そうにしたり、上手にいかない事もありますが意図せず、服や顔にくっつくともそれまた嬉しそうな子ども達でした。また、絵本や歌に合わせて手を叩いたり指差しをしたり、言葉や喃語も増えますますお友達同士や保育士とのコミュニケーションを楽しめるようになってきています。来月もゆったりとした雰囲気の中で、遊びや生活を通して様々な物を見たり触れたりして興味や関心を育てていきたくたいです。

子ども達の言葉と遊び

秋の日差しが近づき始め、気が付けば保育という世界で働き始めて3年が経った今日この頃、たくさん子ども達を見守り関わっていく中で私が最も感慨深い瞬間だと思っていることは、子ども達が言葉の意味を理解して行動する瞬間です。

例えば、子ども達同士でおもちゃの取り合いが起こった時「このおもちゃはあの子が使っていたよね。貸してと言ってあげると良いよ。先生と一緒に貸してと言おうね」と教えると、その「貸して」という言葉をしっかりと理解して相手の子に伝えようとする姿を見ることが出来ます。そしておもちゃの貸し借りの後に「ありがとう」と伝えると良いという事を教えると、少し恥ずかしがりながら小さな声でありがとうと言ってお互い笑顔になる姿を見ると、私自身どこか嬉しい気持ちになり、そして子ども達は一日一日言葉と一緒に成長しているということを実感します。

優しい言葉、成長を促すような言葉を多く子ども達に伝えてあげたいという気持ちが私の心の中で大きくなっています。ゆっくり落ち着いて子ども達の目線に合わせて話をすることで、子ども達はしっかりと言葉の意味を理解してくれているのだと思っています。

もう一つ、私は子ども達の遊びの中に成長を感じられます。1歳児の子ども達はあの遊びがしたい、この遊びがやってみたいという強い意欲を私達に見せてくれます。子ども達は自発的に様々な遊びの形を考えて、色々な遊具や室内遊びを通して新たな遊び方を発見します。例えば自分の手足をしっかりと用いて遊具の頂上を目指そうとしたり、ブロックを一つひとつ積み重ねていく遊びもしたりします。子ども達は自分たちが遊んでみたい遊びを常に考えていて、私達保育士は見守りながら新しい遊びが出来た時に対して褒めると子ども達は喜び、また新しい遊びを見つけることに繋がるということに強い成長を実感します。

子どもの成長を見ることはこの仕事を通して得られる最もかけがえの無い喜びであり、子どもを近くで見届けられるということがどれほど貴重な時間かという事を改めて実感しています。今後も私は子ども達に心から寄り添って日々を過ごして行きたいと思っています。

れんげ組 1歳児担任 藤田 有梨

